



職場選び3つのポイント!

Point 1 職場コミュニケーション
職場の人間関係を良くするために
チームワークを大切に!
コミュニケーションとチームワークを大切にし、いつでも相談や協力ができる職場作りに努めています。また各種スポーツクラブ(野球・フットサル・トレーリング・ランニング・ウォーキング・ソフトバレーボール)があり、活動を通じて職員交流も図っています。

Staff Voice!
やさしい先輩が多く、職員一人ひとりの距離が近く話しやすいため、情報交換が活発です。ワーク・ライフ・バランスも充実しています。先輩に「仕事たまつてない?」と聞かれることもあり、みんなで支えあう職場です。
スタッフの声

Point 2 キャリアアップ
新人職員へのサポート
1年かけて
じっくり育成!
プリセプターシップ制度を活用し、1年間掛けて職場に慣れていただきます。先輩職員(プリセプター)が公私ともにサポートするので、困った事があつてもすぐ相談でき安心して働けます。また様々な研修を開催し、スキルアップや知識を学ぶ機会を設けています。

中堅・ベテランスタッフへのサポート
やる気のある職員が
学べる環境を!
職場内研修・WEB研修・委員会の開催を通じて、やる気のある職員の学べる環境づくりに取り組んでいます。また年1回の人事考課面談を行い、今後のキャリアアップを相談する機会を設けモチベーションを保てる職場作りに努めています。

資格取得支援
教育訓練資金制度あり!
教育訓練資金支援制度を設け、資格取得(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士)にかかる費用を一部法人が負担します。資格取得の日程に合わせて優先的に休暇が取得できるよう配慮しています。

Point 3 ライフスタイル
結婚・出産・妊娠・育児のサポート
ハッピーパートナー企業・
イクメン応援企業
産休・育休の取得率と職場復帰率が100%、復帰後も安心して子育てできる職場です。ハッピーパートナー企業・イクメン応援企業の登録済。男女ともに働きやすい環境を整えています。男性も育児休暇取得が可能です。

給与面で工夫している点
同一労働同一賃金制度に沿った
体制づくり!
資格手当、通勤手当、住居手当、夜勤手当、処遇改善手当、昇給があります。賞与は年2回(2022年度は年間4.3か月分を予定)支給しています。働き方改革の一環として、同一労働同一賃金制度に沿った体制作りを進めています。

休日面で工夫している点
時間給取得で
プライベート重視!
プライベートを重視し、希望休を取り入れています。有給休暇は、1日単位・半日単位・時間単位があり、必要に応じて取得が可能なため、しっかりとリフレッシュして仕事に取り組めます。

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 障害者支援施設 みのり園

募集職種 生活支援員
給与 174,320円～182,570円(大卒)
仕事内容 主に知的障害者の日常生活支援及び介助業務
資格 不問 介護福祉士・社会福祉士等があればなおよし
勤務時間 早出例 6:30～15:15(休憩60分) 普通例 8:30～17:15(休憩60分)
遅出例 12:15～21:00(休憩60分) 夜勤例 16:30～9:30(休憩90分)
休日 1ヶ月単位変形労働時間でシフト制 年間休日数119日(2022年度)
有給休暇は採用時から10日付与
待遇・福利厚生 資格手当(対象者:月6,000円～9,000円)、夜勤手当(月4回:約18,000円)、通勤手当(最大月22,400円)、住居手当(最大月21,000円)、試用期間有(3ヶ月)試用期間中:同額支給、介護職員等特定処遇改善手当(年3回)、賞与年2回(2022年度4.3ヶ月分を予定)、福利厚生団体Sowel Club加入、業務災害総合保険加入、健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険、退職手当共済・退職積立基金、教育訓練資金支援制度あり(国家資格取得に応じる)

問い合わせ
※電話の際に「コマチの介護フリーマガジンを見た」とお知らせください。

求人問い合わせ電話番号 (担当:金子)

025-211-8660

障害者支援施設 みのり園
新潟市西区藤野木51番地
<https://www.nmf.jp>



法人・施設紹介

当福祉会は、先駆的に障害福祉事業を運営してきた歴史があり、今もなお若い職員が知識と経験を養い、笑顔で活躍、成長しています。みのり園は主に知的障害者が暮らすための支援を365日24時間行っています。



ホームページ



新潟市西区

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 障害者支援施設 みのり園

介護プロガー



身寄りなし問題研究会
須貝 秀昭さん

Komachi介護転職 取材動画



介護プロガーのCHECK!

主に知的障害者が入居する施設であり、強度行動障害の方もいらっしゃる。そのような施設だと殺伐とした雰囲気が描かれた個性的な絵が展示されており、描いた方が得意げになりました。玄関を入れると入居者が描いた個性的な絵が展示されており、和気あいあいと看護師と水分補給をしている。なんだかホンわかした空気感に包まれた施設だと感じました。

**1 ホンわかした
空気感**



名刺に「イクメン応援プラス宣言」のロゴがついており、そのことを管理者に聞くと、この法人では男性の育児休暇はほぼ当り前のようにになって珍しくないようですね。そして入居者に同性介護をすることもこの施設の特徴であります。同性介護は入居者だけでなく職員にとっても自然体であり、男女ともに働きやすい職場であることに間違いがないと思います。



2 男女とも働きやすい



職員研修は法人全体で取り組むことが多いです。また資格取得にも法人として補助をしています。大きな法人のため法人内の異動もあり、職員の仕事の選択肢の多さやキャリアアップにも力を入れています。そして法人の敷地内にはグループホームを新たに増設したり、定員増の協議も継続中です。まだ発展していく法人なのは目に見えて分かりました。

3 まだまだ発展していく法人



更に働きやすい環境作りを模索中!

みのり園は新潟市の西区外にあり、のどかな田園風景が広がっています。見学時に若手職員が西区に家を建てたとの話になりました。安定的な職場で、さらに住みやすい西区だからこそ若手職員が定住するのだと思います。みのり園の若手の離職率は、非常に低いものうなづけました。法人本部の方も「終身で働きやすい仕組みづくりを模索中です」と笑顔で答えていたのが印象的でした。